

## 山行報告書

山行報告者：今田

山名：石船沢遡行 ミヨシ岩北側コル～梵天尾根		埼玉県 秩父市
入山日：2020年11月21日～22日		前夜発、日帰り 帰宅予定日：11月22日
プラン担当者：正：今田 副：		
参加者	L：今田 報： 記：	
	男 1名、女名、計1名	
最終打合せ： 月 日 ( ) 雨天中止・順延の連絡：月日 ( ) 13時までに(メール)で連絡。 順延： 無		
11月21日 (土)	19:30 上尾発～22:00 相原橋周辺着～車中泊	
11月22日 (日)	4:00 起床～5:00 相原橋発～5:30 長栄橋～7:30 石船～11:00 大峠～12:00 梵天の頭～14:00 中双里登山口 (登り5時間30分 降り3時間) 19:00 頃自宅着	
装備と食糧	共同装備： ツェルト、ロープ8mm 30m 今田、ハンマー ヌンチャク 無線機 ラジオ エスビット	
	個人装備： 雨具、コンパス、地図、水 昼食 行動食 ヘルメット、ハーネス、スリング、非常食 沢靴、スパッツ、グローブ、エイトカン、カラビナ、着替え、ヘッドランプ、ハーケン2枚お風呂セット 防水、防虫対策、防虫ネット ゴミ袋 新聞紙	
感想	<p>相原橋に到着すると、トイレも駐車場も使用できなくなっていた。隣の駐車スペースに車を停めて車中泊。空には零れ落ちそうなほどの星が、輝いていた。藤十郎沢分岐までは作業道があった。核心の石船は石灰岩で非常に滑りやすく、ホールドもないため時間がかかってしまった。</p> <p>北側コルをあきらめショートカットしたが、ミヨシ岩の南面は急峻な岩場でルートをミスし、2回ほど懸垂下降を行ったが、立ち枯れの木や、脆く崩れやすい岩で緊張した。ようやく登山道に出たが、大峠～梵天の頭もやせた尾根で緊張しっぱなしであった。また、落ち葉で滑りやすく非常に歩きにくかった。白差峠からは針葉樹林になり少しは歩きやすくなったが傾斜がきつい。</p> <p>今回小さいハンマーバイルを持って行ったが、大変役に立った。狩倉槍ヶ岳へ詰める計画もあったが、もっと早い行動ができないと無理だと思った。いろいろあったが、無事に帰ってくることができたことが一番の収穫であった。</p>	